

令和元年 8 月 14 日

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループマイクロソフト社製及びアドビシステムズ社製ソフトウェアの
更新プログラムについて（注意喚起）

マイクロソフト社製及びアドビシステムズ社製ソフトウェアのセキュリティ更新プログラムが発表されたので、更新の適用を行ってください。

1. マイクロソフト社製ソフトウェア

1. 1 対象ソフトウェア

Internet Explorer、Microsoft Edge 等の複数のソフトウェア。詳細については参考 URL 参照。

対象ソフトウェアには、リモートで任意のコードが実行される可能性等の脆弱性が存在。

1. 2 対応

対象ソフトウェアにセキュリティ更新プログラムを適用する。月例の更新ではあるが、複数の緊急の修正が含まれている。また、リモートデスクトップサービスにおけるワーム化する恐れのある脆弱性へのパッチも含まれている。

更新方法等については、参考 URL 参照。

参考 URL

- ・ 2019 年 8 月のセキュリティ更新プログラム（月例）（マイクロソフト社）
<https://msrc-blog.microsoft.com/2019/08/13/201908-security-updates/>
- ・ 2019 年 8 月のセキュリティ更新プログラム（マイクロソフト社）
<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-jp/security-guidance/releasenotedetail/312890cc-3673-e911-a991-000d3a33a34d>
- ・ Patch new wormable vulnerabilities in Remote Desktop Services (CVE-2019-1181/1182)（マイクロソフト社）
<https://msrc-blog.microsoft.com/2019/08/13/patch-new-wormable-vulnerabilities-in-remote-desktop-services-cve-2019-1181-1182/>
- ・ Microsoft 製品の脆弱性対策について(2019 年 8 月)（IPA）
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20190814-ms.html>
- ・ 2019 年 8 月マイクロソフトセキュリティ更新プログラムに関する注意喚起（JPCERT/CC）
<https://www.jpCERT.or.jp/at/2019/at190032.html>

2. アドビシステムズ社製ソフトウェア

2. 1 対象ソフトウェア

- ・ Adobe Experience Manager (6.4 及び 6.5)

上記ソフトウェアには、認証回避により任意のコードが実行される可能性等の脆弱性が存在。

2. 2 対応

対象ソフトウェアを、最新のバージョンに更新する。また、Acrobat 及び Acrobat Reader についての定例のアップデートも行われていることから、確認を行う。

更新方法等については、参考 URL 参照。

参考 URL

- ・ Security updates available for Adobe Experience Manager | APSB19-42 (アドビシステムズ社)
<https://helpx.adobe.com/security/products/experience-manager/apsb19-42.html>
- ・ Security bulletin for Adobe Acrobat and Reader | APSB19-41 (アドビシステムズ社)
<https://helpx.adobe.com/security/products/acrobat/apsb19-41.html>
- ・ Adobe Acrobat および Reader の脆弱性対策について (APSB19-41) (CVE-2019-8077 等) (IPA)
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20190814-adobereader.html>
- ・ Adobe Acrobat および Reader の脆弱性 (APSB19-41) に関する注意喚起 (JPCERT/CC)
<https://www.jpCERT.or.jp/at/2019/at190031.html>